

# 教育委員会第1回定例会会議録

- 日 時 平成29年1月25日(水) 午前10時
- 会 場 南棟 大会議室

○ 出席教育長 棚澤 晴樹

○ 出席委員(4名)

教育委員 増田 友厚

教育委員 原 拓男

教育委員 青柳 淳

教育委員 鈴木 祥子

○ 欠席委員 (なし)

○ 説明のため出席した者

学校教育部長 荒井 修一

社会教育部長 荻原 幸一

学校教育課長 中澤 幸二

教育施設課長 神津 康志

学校給食課長 荻原 淳一

生涯学習課長 木次 千治

文化振興課長 三石 建

体育課長 土屋 孝

中央公民館事務長 比田井 毅

中央図書館事務長 丸山 美代子

近代美術館事務長 三石 宗一

学校教育課主幹指導主事 松島 恒志

文化振興課企画幹 小林 登志郎

人権同和課長 三浦 一浩

○ 職務のため出席した者

学校教育課総務係長 堀川 守一

生涯学習課生涯学習係長 広瀬 泰昭

○ 傍聴 なし

- 会議の成立 教育長及び4名の教育委員の出席（過半数）
- 教育長招集あいさつ
- 委員会諸般報告 別紙資料を確認いただくことで承認

(1) 付議事項

- 議案第1号 学校教職員の指導上の措置について
- 議案第2号 資料館協議会委員の委嘱について
- 議案第3号 佐久市解放子ども会運営委員会委員の委嘱について
- 議案第4号 佐久市奨学資金の管理及び運用に関する実施要領の制定について

(2) 協議事項

- ア 佐久市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について

(3) 報告事項

- ア 教育委員協議会開催報告について
- イ 臼田地区新小学校づくりワークショップ開催報告について
- ウ 学校給食応援団の活動実績について
- エ 社会教育部所管行事の報告について
- オ その他報告事項

(4) その他連絡事項等

- ア 社会教育部所管行事の開催について
- イ その他
  - ・信濃の国の城と城下町について

榑澤教育長  
事務局  
榑澤教育長  
事務局  
榑澤教育長

それでは、最初に事務局から議事日程についてお願いします。  
議事日程について説明  
次に事務局から諸般報告をお願いします。  
諸般報告について説明  
それでは付議事項に入ります。  
はじめに、議案第1号の審議に入りますが、ここで皆様にお諮りいたします。  
教育委員会の会議は公開が原則となっております。  
しかし、本議案は人事に関する事件についてですので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項」の規定により、議事を非公開としたいと思ひます。  
これにご異議ありませんか。  
異議なし。  
ご異議ありませんので、本議案を非公開といたします。

全教育委員  
榑澤教育長

(審 議)

榑澤教育長

それでは、非公開の議案は終了いたしましたので、これより公開といたします。

榑澤教育長

次に、議案第2号の審議に入ります。事務局より朗読してください。

事務局

議案朗読

榑澤教育長

議案第2号について事務局より説明してください。

文化振興課企画幹

－議案説明－ 以下、省略

榑澤教育長

只今、説明のありました「資料館協議会委員の委嘱について」、何かご質問等ございますか。

榑澤教育長

ご質問等ないようですので、議案第2号について原案どおり承認してもよろしいでしょうか。

全教育委員

承認

榑澤教育長

では、議案第2号について原案どおり承認とします。

榑澤教育長

次に、議案第3号の審議に入ります。事務局より朗読してください。

事務局

議案朗読

榑澤教育長

議案第3号について事務局より説明してください。

人権同和課長

－議案説明－ 以下、省略

榑澤教育長

只今、説明のありました「佐久市解放子ども会運営委員会委

員の委嘱について」、何かご質問等ございますか。

棚澤教育長

ご質問等ないようですので、議案第3号について原案どおり承認してもよろしいでしょうか。

全教育委員

承認

棚澤教育長

では、議案第3号について原案どおり承認とします。

棚澤教育長

次に、議案第4号の審議に入ります。事務局より朗読してください。

事務局

議案朗読

棚澤教育長

議案第4号について事務局より説明してください。

学校教育課長

—議案説明— 以下、省略

棚澤教育長

只今、説明のありました「佐久市奨学資金の管理及び運用に関する実施要領の制定について」、何かご質問等ございますか。

棚澤教育長

なお、事務局で参考として調べていただいたところ、高等学校に成績証明書を求めた場合に、高校在学時3年間の成績証明が出るというのがスタンダードということですので添えさせていただきます。

棚澤教育長

ご質問等ないようですので、議案第4号について原案どおり承認してもよろしいでしょうか。

全教育委員

承認

棚澤教育長

では、議案第4号について原案どおり承認とします。

棚澤教育長

次に(2)協議事項に入ります。

ア 佐久市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について、説明をお願いします。

体育課長

—説明— 以下、省略

棚澤教育長

只今、説明のありました「佐久市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について」、何かご質問等ございますか。

棚澤教育長

よろしければ、制定に向けた事務を進めていただきたいと思います。

棚澤教育長

次に(3)報告事項に入ります。

最初に、ア 教育委員協議会開催報告について、説明をお願いします。

学校教育部長

それでは、教育委員協議会の開催報告を申し上げます。

まず、12月22日の協議会の主な内容について

- 1 大船渡復興支援事業として学校給食に大船渡市を代表する「かもめの玉子」を3月10日に提供することについて
- 2 学校教育部及び社会教育部での平成28年度芸術文化体育

- 大会における全国大会等への参加状況について
- 3 市費学校事務職員のパート化について
  - 4 佐久市コミュニティスクールの実施要綱について
- 次に、1月12日の協議会の主な内容について
- 1 不登校児童生徒の現況が例年と比べて小学校においては微増、中学校においては減少傾向であること。また、不登校対策連絡協議会で、現在、市内の先生方に向けて作成をしている「不登校等対策取り組みへの提言（案）」について
  - 2 スクールメンタルアドバイザーから2学期の相談活動を振り返り、個々の不登校に関わる相談事例を紹介し、不登校の要因が本人の気質、家庭、学校の3つの要素が一人ひとり様々に絡み合っていることについて
  - 3 就学支援委員会の判断内容を参考に、自分の子の就学先を決めようとする保護者が年々増えていることについて
- 以上です。

棚澤教育長  
棚澤教育長

学校教育課長  
教育施設課長

只今、説明のありました件について、ご意見等ございますか。  
よろしければ、次に、イ 臼田地区新小学校づくりワークショップ開催報告について、説明をお願いします。

〈資料に基づき説明〉

2点補足させていただきます。「ビオトープの設置について」でございます。ビオトープにつきましては、人工的に築造された自然環境ということで、水辺環境であったり植物環境のことでございます。佐久市立24小中学校の例で申し上げますと、佐久平浅間小学校の北側に用水から水を引いた池を造ってありまして、そこに長土呂に昔から生息しておりますデンジソウを繁殖させたり、理科の授業として鯉や鮒を夏場に放して生育状況の観察に活用している状況であります。

次に、「校庭をクレイ舗装に」という提案でございます。通常の舗装ですと雨が降ると2、3日はぬかってしまつて運動等が出来ない学校がございますけれども、望月小学校以降の学校のグラウンドにつきましては、クレイ舗装という舗装を施しております。一番下に碎石の層がありまして、その上に粘土と砂等を混ぜた混合土が12センチくらいありまして、舗装とクレイ舗装の下に雨水の排水性を良くするための暗渠排水管が伏せてあります。運動するには適度な硬さと柔らかさがあるような表面で、地下水を排水しやすいような構造のものであります。ち

なみに佐久平浅間小学校の昨年の運動会は、前日の深夜0時まで雨が降っている状況でしたが、翌日の8時頃には表面が乾きだしてきた状況でありました。

棚澤教育長  
鈴木委員

只今、説明のありました件について、ご意見等ございますか。

「男子トイレの個室化」という提案は、私、すごくいい提案だなと思いました。なぜなら、学校で男の子たちは個室のトイレに入ることにごく抵抗があるようで、どうしても学校で個室のトイレに入るのを我慢してしまうという子がいるようです。ある大手トイレメーカーのアンケートによりますと、4割の子がそのような悩みを抱えているというようなアンケート結果を見たことがありました。他の市でも男子トイレの個室化というのに取り組んでいるところがあるようですけれど、ある市では学校の中にある一部のトイレを全部個室化したそうなんですけども、その個室に行っていることでまた冷やかされてしまって、どうしても一部では個室化したトイレの利用率が上がらないというようなことが起こってしまって、結局元の形に戻ってしまったということがあったそうです。それでは学校全体の男子トイレを個室化すればいいのかというと、個数が確保出来なかったり、個室で小を立ってしてしまうと周りに跳ねてしまって、それをお掃除するのが衛生面でとても大変だというような事案も聞いたことがありまして、個室化っていい案だとは思いますが、取り入れるのが結構難しい、色々考えなくてはいけないと思いました。十分に検討したうえで、よりよい形で取り入れるのであればいいと思いました。

棚澤教育長  
原委員

続けていかがでしょうか。

今のトイレの個室化についてはもちろん賛成ですけれども、実際に自分の家のトイレは多分個室化が多いのではないかと思います。

ビオトープの設置については、我々が小さい頃には学校にはそういうものが無かったような記憶がありますけれども、大体川に遊びに行ったり、山に行ったり、自然に親しむことを大いにやってきたので、とてもいいことだと思います。佐久平浅間小学校も池で遊べることはすごくいいことだと思いますので、是非設置をお願いしたいと思います。

棚澤教育長

また、これらについて、さらに練り上げて提言書として頂戴することになりますので、それを踏まえて先程の実現化に向け

ては、まだまだ検討しなければいけない要素がいっぱいあると思いますので、提言書をいただいた後にさらなる検討をしていく必要があると思っています。

**棚澤教育長** よろしければ、ウ 学校給食応援団の活動実績について、説明をお願いします。

**学校給食課長** 〈資料に基づき説明〉

**棚澤教育長** 只今、説明のありました件について、ご意見等ございますか。

**増田職務代理者** 只今の報告を受けまして、学校給食応援団という方々がこういう形で関わってくださって、地産地消というようなその土地の物を消費するんだというそこに留まらない動きがぞっと生まれているということを改めて感じました。お招きされて一緒に給食をいただくということであるとか、給食センターの規模にもよりましようけれども、給食数を浅科センターのように時には一緒に収穫を行うという共同作業的な面も生まれてきている。そう考えた時に子ども達の側に生産者の思いが伝わり、生産者の側に子ども達の思いが伝わる。その双方のただ物を作って供給する、いただくというところに留まるのではなくて、思いの部分のやり取りが関わりの中で生まれていると思いました。例えば、生産なさっている方にすればその野菜そのものに対してもそうでしょうし、育てる過程での色んな思いもあるでしょうし、併せて太陽とか水とか自然に対する思いがありましようし、そういうようなものがいただく側の子ども達の方に伝わっていくということでありましようし、また生産する側も子ども達の表情を時には共にしながら共にいただくというようなことを通して、別の意味合いを感じておられるでしょうし、学校給食応援団というこの存在が、実は子ども達の心を豊かに掘り起こしていくという意味で、新しい役割というか私が思っていた以上の方向性なり可能性なりを開きつつあると思いました。育てていきたい活動のありようとなると思っているところです。ありがとうございます。

**棚澤教育長** 大事な意義について触れていただきました。ありがとうございます。

**棚澤教育長** 続けていかがでしょうか。

**青柳委員** 今、増田委員から非常に幅広い意義、子ども達に対する教育的な意義や経済的な意義のお話がありましたけれど、先程の協議会でも申しましたけれど、私は退職してから3年ばかり農業

をしていて、特に農薬について非常に引っかかるところが沢山ありまして、改めて申しますけれど農協のあり方について全国的にも課題が出されておりますけれど、私自身農協の組合員なんですけれど、農協が中心になってこれまで示してきた農産物については、いってみれば品質の面で工業製品のような品質というものを示していく。また消費者もそのようなものを求める。ですから、虫食いがちょっとでもあったり、見栄えが悪かったりすると商品としては否定されてしまう。ところが、農薬というものがどういう物質を含んでいるかといいますと、神経攪乱物質やホルモン攪乱物質、あるいは消化器をおかしくさせる物質とか、あるいは呼吸をおかしくさせる物質とか、昆虫対象ですけど昆虫は人類より長い歴史を持っていて、そのような昆虫が色んな物質によって死んだりおかしくなったりするということは、長期的には人間にも何らかの景況あると考えた方がいいのではないかと思います。確かにしかるべき機関が実験等をやっていますけれど、はっきり害が出ないという量に抑えるようにと指導がなされていますけれど、ある期間に害が出てくるのがいけないということであって、例えば何10年という範囲で害が出るかどうかということは、言ってみれば調査されていないと。農薬については10年ごとに新しいものが出て来て禁止されていくということが言われていまして、非常にデリケートに考えていかなければいけないと思います。そういった意味では市内産を大切にしていかなければいけない、あるいは応援団の農作物を大事にしたい。先ほどお話がありましたけれど、低農薬、減農薬を大事にされているということですので、こういったことを今後も大切にしていきたいと思います。

榑澤教育長

続けていかがでしょうか。

榑澤教育長

今後の目指すところに向けてのご発言をいただいたと思います。

榑澤教育長

よろしければ、エ 社会教育部所管行事の報告について、説明をお願いします。

社会教育部長

〈資料に基づき説明〉

榑澤教育長

只今、説明のありました件について、ご意見等ございますか。

榑澤教育長

よろしければ、オ その他報告事項であります、なにかございますか。

榑澤教育長

よろしければ、次の(4) その他連絡事項等に入ります。



最初に、ア 社会教育部所管行事の開催について、説明をお願いします。

社会教育部長 〈資料に基づき説明〉  
棚澤教育長 何かご意見等ございますか。  
棚澤教育長 よろしいでしょうか。

次に、イ その他の連絡事項等ございますか。

文化振興課企画幹 お手元に配らせていただいております「信濃の国の城と城下町」冊子でございますが、これにつきましては、長野県立歴史館が平成28年12月17日から平成29年2月26日まで実施しております催しの資料として制作したものでございます。

この中には佐久市内の城といたしまして掲載されているものもございますので、お時間のある時にご覧いただければとありがたいと思います。

棚澤教育長 他にございますか。

増田職部代理者 先程、中込公民館のお話がありましたけれども、まだまだ建設途中ですから私の発言が妥当だとは思っていないんですが、入口に中込公民館と書いてありますよね。わくわくするような公民館の入口になるのかならないのか。今のままでいきますと、現時点ですと比較的無味乾燥なところの入口に中込公民館の文字が並んでいるだけで、我々市民からするといいよ公民館が出来た、さあ入ってみようかという感じにはなれないですよ。いずれ工夫がされるのでしょうか。

中央公民館事務長 当初設計の段階ではあの状態であります。あれが完成形の状態であります。今、恵仁会さんの方で統一看板ということで、うちの方で中込会館と壁に載せたほかにパネルで中込会館と黒字で出していただいております。看板につきましては色んな方法がございまして、上の方を見ると大きい文字で書いてあるけれども、あそこへ中込会館と入れられないかのご要望がありましたので、これにつきましては恵仁会さんと話し合いを持ちながら、どこかに看板を付けられればと思います。

増田職務代理者 要望ですけども、重なりますけれど、わくわくして公民館へ行くんだという思いが湧きあがるようないい玄関が整ってくるというなと思いました。

棚澤教育長 続いてございますか。

原委員 今回の増田職務代理のお話を恵仁会さんの方に、わくわくするようなというふうなお話をされて、決して私はそんなこと出来

ませんよと相手は言わないと思うんですよね。ですから、その辺を踏まえて是非そういう話をさせていただければありがたいと思います。

**中央公民館事務長** 住民の方からご意見をいただいております。運用していく前の段階でこうだということができないものですから、状況をみながら提案をしていきたいと思えます。

**社会教育部長** 只今設置してあります看板の「中込公民館」の字でありますけれど、これは地元書道界の重鎮であります加藤春暉先生の揮毫でありますので、そんなことも思いながら入っていただくといくらかわくわくすることと思えます。

**増田職務代理者** 現在の中込会館の横を通るたびにガラス越しに展示物が見えていたり、外から生き生きしている公民館活動が分かりますよね。それを思いながら新しい公民館の前を通るとちょっとさみしいかなと思えます。ご検討ください。

**榎澤教育長** 他にございますか。

**榎澤教育長** なければ、次回の予定を事務局よりお願いします。

**学校教育課長** 次回定例会は2月23日、木曜日、午前10時から南棟大会議室にて開催します。

**榎澤教育長** 以上で本日の定例会を閉会とします。お疲れ様でした。

終了時刻 午前11時6分

佐久市教育委員会会議規則（平成17年教育委員会規則第2号）第21条の  
規定により署名する。

教育長..... 棚 澤 晴 樹 .....

教育長職務代理者..... 増 田 友 厚 .....

教育委員..... 原 拓 男 .....

教育委員..... 青 柳 淳 .....

教育委員..... 鈴 木 祥 子 .....